

野迫川村介護予防事業村内 3 カ所で実施

2024 年 10 月 24 日、11 月 6 日、11 日

例年通り、住民課職員のご協力で三職種のコラボで行いました。

今年の共通テーマは「健口でしっかり食べて健幸に！」

オーラルフレイル予防とタンパク質を上手に摂る食事について解説しました。

- ① 歯科医師による講和 (正田代表)
- ② 管理栄養士による講和と実食 (辻本管理栄養士)
- ③ 歯科衛生士による嚥下体操と歯磨き指導 (角田歯科衛生士)

1、弓手原地区：10 月 24 日

広い野迫川村の中で南西部に位置し、村に入ってからも 1 時間以上車を走らせたへき地の集落が弓手原地区。この地区の皆さんには健康について関心が深く、運動教室を含め、人口の割にはよく参加されます。毎年の顔見知りの方々で、わきあいあい、ストーブに温まりながら朝取れのスイカを振る舞って頂きました。



2、北俣地区：11 月 6 日

2011 年紀伊半島大水害による被害が最も大きかった地区（避難生活は 2 年 10 ヶ月に及んだ）の小学校跡の避難所の部屋で行われました。窓からは当時の土石流の爪痕が見えました。OPC 奈良の設立のきっかけになった大水害です。災害の歴史は消してはならないと思いました。





3、 野川地区：11月11日

診療所に近いところにあるグループホームゆうゆう苑において、入所者及び近隣地区の高齢者参加していただき、講話と実技指導を行いました。在宅の方が入所されている古いお友達と久しぶりに会えた喜びで、手を取り合っておしゃべりしておられました。あらためて、歯科保健事業が過疎の村の皆さんとの数少ない交流の機会であることを実感しました。

